

資料8

就学前児童の保護者用

山口市子ども・子育てに関するアンケート調査 いただいた回答は山口市の子育て支援の充実に生かされます

【調査票】

◆本アンケート調査について

- ご回答いただいた内容は、本アンケート調査の目的以外に使用することは一切ございません。
また、その内容によって個人を特定することもございません。

◆ご回答にあたってのお願い

- 特にただし書きのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- ご回答は、この調査票の封筒の宛名の保護者の方がご回答ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合があります。
ただし書きや矢印に沿ってご回答ください。
- 本アンケート調査は、Web上でのインターネット回答と、この調査票に記入する回答方法があります。

※Web上でのインターネット回答か、この調査票のどちらか一方のみでご回答ください。

〈Web上でのインターネット回答の場合〉

右の二次元コードを読み取り、以下のログインID（4桁の数字）
を入力し、回答してください。

I D : 0000

二次元コード

※こちらのIDは、重複回答を確認するものであり、個人を特定するものではありません。

〈この調査票に記入する回答の場合〉

ボールペン、鉛筆等をご使用され、あてはまる選択肢の番号に「○」をつけてください。

調査にご協力いただけましたら、お手数ですが、

令和5年12月15日（金）までに

Web上でのインターネット回答 もしくは 同封の返信用封筒（切手不要） を

ご利用の上、切手は貼らずにご投函ください。

◆お問い合わせ先：山口市子ども未来課 総務担当・子育て応援担当

電話：083-934-4138 083-934-2756 FAX：083-934-4147

e-mail：kodomo@city.yamaguchi.lg.jp

1 ご家族の状況等についてうかがいます。

問 1 あなたのお住まいの地域は次のうちどちらですか。(1つだけ○)

- | | | | | |
|----------|--------|--------|---------|---------|
| 1. 阿東 | 2. 徳地 | 3. 仁保 | 4. 小鯖 | 5. 大内 |
| 6. 宮野 | 7. 大殿 | 8. 白石 | 9. 湯田 | 10. 吉敷 |
| 11. 平川 | 12. 大歳 | 13. 陶 | 14. 鑄銭司 | 15. 名田島 |
| 16. 秋穂二島 | 17. 嘉川 | 18. 佐山 | 19. 小郡 | 20. 秋穂 |
| 21. 阿知須 | | | | |

問 2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(() 内に数字でご記入ください。)

西暦()年 ()月生まれ

問 3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。

きょうだい数()人

問 4 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。
(1つだけ○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問 5 このアンケートにご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問 6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。(1つだけ○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問 7 日頃、宛名のお子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

2 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親【母親がいない場合は記入は不要です】(1つだけ○)

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

→ 「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)－1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。)

1週当たり()日	1日当たり()時間
家を出る時刻()時 ()分	帰宅時刻()時 ()分

← 「3、4」(パート・アルバイトなどで就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)－2 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つだけ○)

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望している
- 4. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

→ 「5、6」に○をつけた方にうかがいます。

(1)－3 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 2. 一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | |
|-----------------------------|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイトなど(「ア」以外) |
- 1週当たり()日 1日当たり()時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について うかがいます。

- ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問 9-1 に示した事業が含まれます。

問 9 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などを定期的に利用されていますか。

1. 利用している ⇒ 問 9-1～問 9-3 へ 2. 利用していない ⇒ 次ページの間 9-4 へ

問 9-1～問 9-3 は、問 9 で「1.利用している」に○をつけた方にかがいます。

問 9-1 宛名のお子さんは、平日どのような施設等を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している施設等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育園(国が定める最低基準に適合した施設で、定員20人以上の県の認可を受けたもの)
4. へき地保育園(阿東地域)
5. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ県の認可を受けた施設)
6. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した、定員6～19人の市の認可を受けた施設)
7. 家庭的保育(保育者の家庭などで子どもを保育する事業)
8. 事業所内保育施設(働く従業員が利用できる病院や事業所内の保育施設)
9. 企業主導型保育施設(国が創設した事業で、複数の企業の従業員や地域住民が利用できる認可外保育施設)
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育(ベビーシッターなどの保育者が、子どもの自宅に来て保育をする事業)
12. ファミリー・サポート・センター(育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人とがそれぞれ会員となり、相互に支え合う事業)
13. その他()

※仁保・小鯖地域に設置した保育園を利用している方は、「13. その他」に○をつけてください。

問 9-2 平日に定期的に利用している施設等について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、()内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。日数、時間については、平均でお答えください。)

- | | | |
|-------|-----------|---------------------|
| (1)現在 | 1週当たり()日 | 1日当たり()時間()時～()時 |
| (2)希望 | 1週当たり()日 | 1日当たり()時間()時～()時 |

問 9-3 現在、利用している施設等の地域はどちらですか。

- | | | | | |
|----------|-----------|--------|---------|---------|
| 1. 阿東 | 2. 徳地 | 3. 仁保 | 4. 小鯖 | 5. 大内 |
| 6. 宮野 | 7. 大殿 | 8. 白石 | 9. 湯田 | 10. 吉敷 |
| 11. 平川 | 12. 大歳 | 13. 陶 | 14. 鏑銭司 | 15. 名田島 |
| 16. 秋穂二島 | 17. 嘉川 | 18. 佐山 | 19. 小郡 | 20. 秋穂 |
| 21. 阿知須 | 22. 市外() | | | |

問 9-4は、問9で「2.利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 9-4 利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけて、()内には数字をご記入ください。

1. 利用する必要がない(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)
2. 子どもの祖父母や親戚の人が見ている
3. 近所の人や父母の友人・知人が見ている
4. 利用したいが、空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため(()歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他(())

問 10 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の日中に「定期的に」利用したいと考える施設等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)
なお、これらの施設等の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園(通常就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育園(国が定める最低基準に適合した施設で、定員20人以上の県の認可を受けたもの)
4. へき地保育園(阿東地域)
5. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ県の認可を受けた施設)
6. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した、定員6~19人の市の認可を受けた施設)
7. 家庭的保育(保育者の家庭などで5人以下の子どもを保育する事業)
8. 事業所内保育施設(働く従業員が利用できる病院や事業所内の保育施設)
9. 企業主導型保育施設(国が創設した事業で、複数の企業の従業員や地域住民が利用できる認可外保育施設)
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育(ベビーシッターなどの保育者が、子どもの自宅に来て保育をする事業)
12. ファミリー・サポート・センター(育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人とがそれぞれ会員となり、相互に支え合う事業)
13. その他(())
14. 利用する必要はない

問 10-1 施設等を利用したい地域はどちらですか。(1つだけ○)

- | | | | | |
|----------|---------------|--------|---------|---------|
| 1. 阿東 | 2. 徳地 | 3. 仁保 | 4. 小鯖 | 5. 大内 |
| 6. 宮野 | 7. 大殿 | 8. 白石 | 9. 湯田 | 10. 吉敷 |
| 11. 平川 | 12. 大歳 | 13. 陶 | 14. 鑄銭司 | 15. 名田島 |
| 16. 秋穂二島 | 17. 嘉川 | 18. 佐山 | 19. 小郡 | 20. 秋穂 |
| 21. 阿知須 | 22. 市外(()) | | | |

問 10で「1」または「2」に○をつけ、かつ3~12にも○をつけた方にうかがいます。

問 10-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。いずれか1つの番号に○をつけ、1の場合、()内の記号にも○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|--------|
| 1. はい (入園希望年齢 ア 2歳 イ 3歳 ウ 4歳) | 2. いいえ |
|-------------------------------|--------|

問 11 すべての方にうかがいます。近隣の幼稚園や保育園が認定こども園になった場合、その施設を利用したいですか。

(1つだけ○)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 利用したい | 2. 単独の幼稚園や保育園を利用したい |
| 3. 利用する必要はない | |



4

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日(1つだけ○)

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| 1. 利用する必要はない | } → 利用したい時間帯 ()時から()時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |

(2) 日曜日・祝日(1つだけ○)

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| 1. 利用する必要はない | } → 利用したい時間帯 ()時から()時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |

問 13 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(1つだけ○)

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 利用する必要はない | } → 利用したい時間帯 ()時から()時まで |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | |

5 宛名のお子さんの子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 14 宛名のおさんは、現在、地域子育て支援拠点事業※などを利用していますか。

※地域子育て支援拠点事業とは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」、「つどいの広場」等と呼ばれています。

～山口市には下記の「子育て支援センター」、「つどいの広場」、「子育て広場」があります～

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------------|
| ①阿東子育て広場「ままっこサロン」(阿東) | ②山口市徳地子育て支援センター「すくすくハウス」(徳地／堀保育園) |
| ③仁保つどいの広場「いっぽ仁保さんぽ」(仁保) | ④子育て支援センター大内「KOURINすくすく」(大内／大内光輪保育園) |
| ⑤す・こ・や・かキッズ(大内／大内すこやか保育園) | ⑥宮野つどいの広場あのね(宮野) |
| ⑦子育て支援センターゆりかご(大殿／愛児園乳児保育所) | ⑧大殿子育てひろば「キラ◇きら」(大殿) |
| ⑨ほっとさろん西門前でとと(白石) | ⑩子育て支援交流広場ちゃ☆ちゃ☆ちゃ(湯田) |
| ⑪子育てセンター山口(吉敷／おおとり保育園) | ⑫吉敷つどいの広場「楽楽楽」(吉敷) |
| ⑬子育て支援センターふれあい(平川／愛児園平川保育所) | ⑭平川子育てつどいの広場ひらひら(平川) |
| ⑮子育て支援センターひだまり(大歳／愛児園湯田保育所) | ⑯地域子育て支援センターぐるんぱ(大歳／めばえ保育園) |
| ⑰子育て支援センターたんぽぽひろば(小郡／たんぽぽ保育園) | ⑱子育てつどいの広場「小郡ぽっぽ」(小郡) |
| ⑲鑄銭司子育て広場こいんず(鑄銭司) | ⑳二島つどいの広場あそぼう家(秋穂二島) |
| ㉑子育て支援センターおひさまクラブ(秋穂／秋穂保育園) | ㉒大海保育園つぼみクラブ(秋穂／大海保育園) |
| ㉓子育て支援センターかがわ(嘉川／嘉川保育園) | ㉔嘉川子ども館「しゅっぽぽ」(嘉川) |
| ㉕子育て支援センターさやま(佐山／さやま保育園) | ㉖山口市阿知須子育てつどいの広場きらら(阿知須／あじす保育園) |

あてはまる番号に○(「1」、「2」ともに利用している場合は両方に○)をつけて、利用している場合はおおよその利用回数(頻度)を記入、「2」の場合は()内に具体的な場所や事業名をご記入ください。

1. 利用している

→ 1週当たり()回 もしくは 1か月当たり()回 程度

2. その他、山口市内で類似の事業を利用している

(活動の場所や事業名:)

→1週当たり()回 もしくは 1か月当たり()回 程度

3. 利用していない

問 15 問 14のような施設について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。利用する場合は、材料費などの実費がかかる場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい

→ 1週当たり ()回 もしくは 1か月当たり ()回 程度

2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい

→ 1週当たり 更に ()回 もしくは 1か月当たり 更に ()回 程度

3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

問 16 下記の事業をこれまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。①～⑯の事業について、「認知度・利用状況」、「今後の利用意向」ごとにあてはまる番号に○をつけてください。

		認知度・利用状況			今後の利用意向	
		利用したことがある	利用していない	知っているが、利用していない	利用したい	利用しない
①	パパママ学級・マタニティ講座 (出産を控えた未来のお父さん、お母さんを対象とした、出産や育児について学ぶ講座です。)	1	2	3	1	2
②	産後ケア事業 (産後の心身の不安定な時期に、産科医療機関等で母乳・育児支援やデイサービス、ショートステイなどのサービスが利用できます。)	1	2	3	1	2
③	こんにちは赤ちゃん事業 (保健師、助産師、母子保健推進員が生後4か月までの乳児の全家庭を訪問し、赤ちゃんの身体測定や育児等についての相談に応じます。)	1	2	3	1	2
④	健康診査 (1、3、7か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査)	1	2	3	1	2
⑤	育児講座 (小児科医、管理栄養士、歯科衛生士などが講師となり子育てに関する話をする講座です。)	1	2	3	1	2
⑥	家庭教育訪問支援受付ダイヤル (知識や経験が豊富な家庭教育支援員が、直接家庭を訪問して、子育てやしつけに関する相談に応じます。)	1	2	3	1	2
⑦	家庭教育講座「子育てマナビィ」 (家庭の教育力を高め、次代を担う子どもたちが健全で豊かな人間性を育てていくための講座です。)	1	2	3	1	2
⑧	育児相談 (保健師による身体計測、育児相談のほか、管理栄養士や助産師、歯科衛生士による個別相談を行います。)	1	2	3	1	2
⑨	5歳児発達相談会 (5歳児を対象として、小児科医、心理相談員、地域コーディネーター等による、子どもの発達に関する相談を行います。)	1	2	3	1	2
⑩	家庭児童相談室 (子育てについて悩んだときなどの相談窓口です。)	1	2	3	1	2
⑪	幼稚園や保育園の園庭開放 (未就園の子どもと親を対象に、在園児と遊んだり、相談を行ったりしています。)	1	2	3	1	2
⑫	ファミリー・サポート・センター (子育ての援助を受けたい人と、援助をしたい人がグループをつくり、センター事務局を橋渡し役として、会員同士が子どもの世話を一時的に有料で援助し合う会員組織です。)	1	2	3	1	2
⑬	山口市子育て応援サイト(山口市ウェブサイト内) (子育てに関する制度や各種手当、サービスなどの情報が年齢別・目的別に閲覧できるサイトです。)	1	2	3	1	2
⑭	山口市子育て支援情報ハンドブック (妊娠中から主に小学校までの、子育てやひとり親家庭、障がいのあるお子さんへの支援に関する情報を取りまとめた冊子です。)	1	2	3	1	2
⑮	子育て支援アプリ やまここby母子モ (アプリを登録することで、子育て情報のプッシュ配信やオンラインでの妊娠届提出や講座の申込み、相談などのサービスが利用できます。)	1	2	3	1	2
⑯	児童館 (遊びや行事、クラブ等を通して友達とのふれあいを深め、助け合う心や工夫する力を育てる子どもたちの遊び場です。)	1	2	3	1	2

宛名のお子さんが病気等の際の対応についてうかがいます。 (平日に教育・保育事業を利用する方のみ)

問 17 問 9(4ページ)で幼稚園や保育園などを定期的にご利用している「1」に○をつけた方にかがいます。
利用していない方は、次ページの問 18 にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園・保育園などを利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 17-1 へ

2. なかった ⇒ 次ページの問 18 へ

問 17-1 宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園・保育園などを利用できなかった場合に、この1年間に
行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記
入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日数	
1. 父親が仕事を休んだ	()日	} 問 17-2 へ
2. 母親が仕事を休んだ	()日	
3. 親族・知人に看てもらった	()日	
4. 就労していない保護者が見た	()日	
5. 病児・病後児の保育施設を利用した	()日	} 次ページの 問 18 へ
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	()日	
7. ベビーシッターを利用した	()日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日	
9. その他()	()日	

問 17-1 で「1」「2」のいずれかに回答した方にかがいます。

問 17-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あては
まる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には具体的にご記入ください。

なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

→利用を希望する日数 ()日

→利用を希望する場所 (現在、市内ではア～ウの地域において実施しています)

ア. 大内 イ. 吉敷 ウ. 小郡 エ. 市外()市 ⇒ 次ページの問 18 へ

2. 利用したいとは思わない

⇒ 問 17-3 へ

問 17-2 で「2. 利用したいとは思わない」に回答した方にかがいます。

問 17-3 「利用したいとは思わない」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安 | 2. 事業の内容に不安がある |
| 3. 事業の利便性(立地や利用可能時間など)がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 保護者が仕事を休んで対応する |
| 7. その他() | |

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問 18 宛名のお子さんについて、現在、私用(冠婚葬祭、リフレッシュなど)、保護者の通院、不定期の就労などの目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. 一時預かり(私用など目的を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	()日
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	()日
3. ファミリー・サポート・センター	()日
4. 夜間養護等事業:トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業)	()日
5. ベビーシッター	()日
6. その他()	()日
7. 利用していない ⇒ 問 18-1 へ	

問 18で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 18-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性(立地や利用可能時間など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 利用方法(手続きなど)がわからない
9. その他()

問 19 すべての方にうかがいます。今後、宛名のお子さんについて、私用(冠婚葬祭、リフレッシュなど)、保護者の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字でご記入ください)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	年間計()日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や保護者の習い事など)、リフレッシュ目的	()日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や保護者の通院など	()日
ウ. 不定期の就労	()日
エ. その他()	()日
2. 利用する必要はない	

問 20 すべての方にうかがいます。この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に見てもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

1. あった	日数
ア. 親族・知人に見てもらった	()泊
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で、泊りがけで子どもを預かる事業)	()泊
ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッターなど)を利用した	()泊
エ. 仕方なく子どもを同行させた	()泊
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊
カ. その他()	()泊
2. なかった	



8 育児休業など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 21 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、お答えください(ひとり親家庭の場合は、いずれかで結構です)。(1つだけ○)

母親	父親
1. 働いていなかった ⇒次ページの間 22 へ	1. 働いていなかった ⇒次ページの間 22 へ
2. 取得した(取得中である) ⇒問 21-1 へ	2. 取得した(取得中である) ⇒問 21-1 へ
3. 取得していない ⇒問 21-3 へ	3. 取得していない ⇒問 21-3 へ

問 21 で「2.取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

問21-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つだけ○)

母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である ⇒問 21-2 へ	2. 現在も育児休業中である ⇒問 21-2 へ
3. 育児休業中に退職した	3. 育児休業中に退職した

問 21-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

⇒該当しない方は問 22 へ

問 21-2 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

問 21 で「3. 取得していない」と回答した方にうかがいます。

問 21-3 取得していない理由は何ですか。母親、父親それぞれについて、あてはまるすべての番号を()内に数字でご記入ください。

母親()	父親()
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった	4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園などに預けることができた	8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母などの親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()	

9 宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒宛名のお子さんが5歳未満の方は、15ページの間 24へ

問 22 宛名のお子さんが5歳以上である方にうかがいます。

お子さんが小学生になられた時、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年(1～3年生)、高学年(4～6年生)それぞれの欄であてはまる番号すべてに○をつけ、希望する週あたり日数を数字でご記入ください。

また、「5. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

	低学年(1～3年生)	高学年(4～6年生)
1. 自宅	週 () 日くらい	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい	週 () 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾、スポーツ少年団など)	週 () 日くらい	週 () 日くらい
4. 児童館 ^{※1} 【無料】 (児童館内で行う放課後児童クラブを利用したい場合は、「5. 放課後児童クラブ」に回答してください。)	週 () 日くらい	週 () 日くらい
5. 放課後児童クラブ ^{※2} 【有料】 ※現在の実施状況 ・対象児童 1～6年生 ・開所日 平日・土曜・長期休業中 ・開所時間 18時まで	週 () 日くらい →下校時から ()時 ()分まで	週 () 日くらい →下校時から ()時 ()分まで
6. 放課後子ども教室 ^{※3} 【無料】	週 () 日くらい	週 () 日くらい
7. 放課後等デイサービス ^{※4} 【有料】	週 () 日くらい	週 () 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター【有料】	週 () 日くらい	週 () 日くらい
9. その他(地域交流センター、公園、図書館など)	週 () 日くらい	週 () 日くらい

※1 児童館…子どもたちに、遊びや行事、クラブ等を通じて友達とのふれあいを深め、助け合う心や工夫する力を育てる施設です。

※2 放課後児童クラブ…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供する事業です。地域によって学童保育などと呼ばれています。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります(通年利用の場合、月額 3,000円)。

※3 放課後子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や地域交流センターで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※4 放課後等デイサービス…心身に障がいまたは発達の遅れがある児童を対象に、学校終了後または休業日に、生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります(原則1割負担、所得に応じて上限月額4,600円または37,200円)。

問 23 問 22 で「5. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいですか。(1)から(4)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、利用したい日数・時間帯を()内に(例)18時のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります(通年利用月額3,000円、学年始め・学年末各1,000円、夏休み8,000円、冬休み2,000円)。

(1) 平日(1つだけ○)

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい日数・時間帯 1週当たり ()日 下校時から()時()分まで
--	---	--

(2) 土曜日(1つだけ○)

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 ()時 ()分から()時()分まで
--	---	-----------------------------------

(3) 日曜日・祝日(1つだけ○) ※現在、日曜日・祝日は実施していません。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 ()時 ()分から()時()分まで
--	---	-----------------------------------

(4) 長期休暇中(1つだけ○)

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 ()時 ()分から()時()分まで
--	---	-----------------------------------



10 子育て全般についてうかがいます。

問 24 あなたのお住まいの近く(おおむね30分以内)に、①～④に該当する人(親族、友人、同僚など)がいますか。(①～④のそれぞれについて1つだけ○)

①	あなたが病気で寝込んだときに、身の回りの世話をしてくれる人	1. いる	2. いない
②	わからないことがあると、よく教えてくれる人	1. いる	2. いない
③	家事をやってくれたり、手伝ってくれる人	1. いる	2. いない
④	会うと心が落ち着き、安心できる人	1. いる	2. いない

問 25 あなたは子どもと一緒に遊ばせたり、助け合ったりする子育て仲間がいますか。

1. いる	2. いない
-------	--------

問 26 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親族(親、きょうだいなど)	2. 友人、知人
3. 子育てサークルの仲間	4. 近所の人
5. 保育園・幼稚園・児童館・学校の先生	6. 職場の人
7. 市の窓口や広報、パンフレット、ホームページ	8. 保健師
9. インターネット(掲示板・専用サイト等)	10. テレビ、ラジオ、新聞
11. 子育て雑誌・育児書	12. 子育て支援アプリ やまここby母子モ
13. その他()	14. 情報の入手手段が分からない

問 27 子育てに関して不安や負担を感じますか。(1つだけ○)

1. 非常に不安や負担を感じる	} 問 27-1 へ
2. なんとなく不安や負担を感じる	
3. あまり不安や負担は感じない	} 次ページの問 28 へ
4. 不安や負担はまったく感じない	
5. なんとも言えない	

問 27で「1. 非常に不安や負担を感じる」「2. なんとなく不安や負担を感じる」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-1 その不安や負担は解消できていますか。

1. 解消できている	2. 解消できていない
------------	-------------

問 28 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

1. いる・ある ⇒ 問 28.-1 へ

2. いない・ない ⇒ 問 29 へ

問 28で「1.いる・ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 28.-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親や兄弟姉妹などの親族 |
| 3. 隣近所の人、地域の友人・知人 | 4. 職場の人 |
| 5. 保育園・幼稚園・学校の保護者の仲間 | 6. 子育てサークルの仲間 |
| 7. 子育てサポーター | 8. 保育園・幼稚園・児童館・学校の先生 |
| 9. 医師・看護師 | 10. 家庭児童相談室(市子育て保健課) |
| 11. 地域子育て支援拠点施設 | 12. 母子・父子自立支援員 |
| 13. 民生委員・児童委員・主任児童委員 | 14. 教育相談室(市教育委員会) |
| 15. 市保健センター | 16. 県健康福祉センター |
| 17. 母子保健推進員 | 18. 県児童相談所 |
| 19. 放課後児童クラブ | 20. やまぐち子育て福祉総合センター |
| 21. やまぐち母子健康サポートセンター | 22. 家庭教育訪問支援受付ダイヤル(市社会教育課内) |
| 23. その他() | 24. 相談すべきことはない |

問 29. 子育てに関して、これまでに困ったことや、現在、悩んでいることはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 子どもの病気や発育・発達に関すること |
| 2. 子どもの食事や栄養に関すること |
| 3. 育児の方法がよくわからないこと |
| 4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと |
| 5. 子どもとの時間を十分とれないこと |
| 6. 話し相手や相談相手がいないこと |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと |
| 8. 子どもの教育に関すること |
| 9. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること |
| 10. 登園拒否などの問題 |
| 11. 子育てに関して配偶者、パートナーの協力が少ないこと |
| 12. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること |
| 13. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと |
| 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと |
| 17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと |
| 18. その他() |
| 19. 特にない |

問 30 あなたが現在住んでいる地域の子育て環境について、あなたの意見を回答してください。

(①～⑨のそれぞれについて1つだけ○)

※ここでの「地域」は小学校区程度、「子ども」は18歳未満を考えてください。

		そう思う	ほぼそう思う	あまり思わない	そうは思わない
①	地域には乳幼児と親が自由に集える場がある	1	2	3	4
②	病気や育児疲れの時に、子どもを預けることができる身近なサービスが充実している	1	2	3	4
③	仕事と子育てを両立する保育サービスが充実している	1	2	3	4
④	子どもの健康づくりを支援する体制が充実している	1	2	3	4
⑤	地域の小・中学生は、様々な遊びや体験学習をする場や機会に恵まれている	1	2	3	4
⑥	地域の小・中学生は、違う学年の子どもや、大人、お年寄りなど、様々な年代の人と交流をする機会に恵まれている	1	2	3	4
⑦	学校の取組の周知や施設の開放など、学校と地域の意思疎通や連携が十分である	1	2	3	4
⑧	子どもや子育て支援に関する様々な情報提供や相談機能が充実している	1	2	3	4
⑨	地域に、子どもに声をかけたり、あいさつをしたり、また、悪いことをした時に叱ってくれるなど、子育てを見守ってくれる人が多くいる	1	2	3	4

問 31 いろいろなことを総合して、山口市は子育てがしやすいと思いますか。(1つだけ○)

1. 子育てがしやすい	2. どちらかといえば子育てがしやすい
3. どちらかといえば子育てがしにくい	4. 子育てがしにくい
5. わからない	

問 32 子どもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを期待しますか。(重要なもの5つに○)

1. 子育てに関する相談や保護者同士が交流できる場を増やす
2. 子育ての意義・大切さなどを啓発する
3. 保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援をする
4. 母子保健サービスや子どもの救急医療の体制を整備する
5. 虐待防止など、子どもの人権を守る取り組みを進める
6. いろいろなニーズに合った保育サービスを充実する(具体的に:)
7. ひとり親家庭などそれぞれの家庭のあり方に応じた子育て支援を充実する
8. 子育てボランティアなど地域で子育てを支える活動を活発にする
9. 放課後児童クラブのほかにも、子どもの放課後の居場所を増やす
10. 地域で子どもたちが遊んだり、スポーツしたりする場や機会を増やす
11. 子どもの「生きる力」を育むための教育を充実する
12. 非行防止などの青少年健全育成対策を充実する
13. 仕事と子育ての両立しやすい環境づくりについて、企業へ啓発する
14. 道路や施設などのバリアフリー化を進める
15. 子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策を進める
16. その他()
17. 特にない

問 33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

調査にご協力いただきありがとうございました。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

